

第1特集

今、これが知りたい！

新生児の脳

基本&アップデート

実践で活かせる力試しドリルつき

プランナー：杉山裕一郎 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院小児保健科副部長

本特集は、2021年5号特集「新生児の脳」のアップデート版です。基本的な知識をまとめた「知識編」と印象に残った(ヒヤッとしたり)ケースを紹介する「症例編」の二部構成で、基礎知識と実際の臨床現場での治療・ケアとが結び付くような内容になっております。生存・退院率が高くなった現代の早産児医療では、多くのお子さんにとって治療の第一目標が「生存」から、「神経学的予後」に切り替わっています。特に、超早産児(在胎期間が27週以下の赤ちゃん)では、「NICU内での管理が良かったかどうか?」は何年も先まで見ていかなければ分かりません。「退院した赤ちゃんがどうなっていくのか?」までを新人・若手の時期から知っていると、集中治療時期の赤ちゃんや家族への向き合い方が大きく変わってきます。「調子の悪い赤ちゃんの脳にはどのようなパターンがあるのか?」、「どれくらい将来に影響するのか?」、「どのような対策ができるか?」などを学び、退院時に哺乳ができてからOK、ということだけでは終わらないための特集です。

総論: 早産児の脳の仕組み

1 早産児の発達経過時系列マップ

2 新生児低酸素性虚血性脳症(HIE)

3 脳室内出血(IVH)、脳室拡大、水頭症

4 脳室周囲白質軟化症(PVL)

5 新生児発作(新生児痙攣)

6 トピック①: 理学療法士の視点

7 トピック②: 早産児の発達予後

出口貴美子 出口小児科医院院長

出口貴美子 出口小児科医院院長

柴崎 淳 神奈川県立こども医療センター新生児科医長

成瀬剛太 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院小児科

杉山裕一郎 同小児保健科副部長

野田晴香 安城更生病院小児科GCU医長

前田剛志 名古屋大学医学部附属病院小児科助教

北井征宏 ボバース記念病院副院長

吉田翔子 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院精神科、公認心理師

杉山裕一郎 同小児保健科副部長

広告締切

申込締切日: 2025.5.30 版下出版社必着: 4C 2025.5.30 1C 2025.6.12 綴込 2025.6.17

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	300,000	205×172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	280,000	257×182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	250,000	257×182【断ち切り】
目次裏	カラー	1頁	180,000	257×182【断ち切り】
記事※	カラー	1頁	160,000	257×182【断ち切り】
記事	1色	1頁	80,000	220×150
記事	1色	1/2頁	50,000	105×150
綴込		1枚	100,000	仕上がり: 天地左右3mm タチノロありの印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事カラーのみ対応)。

(株)メディカ出版 総広告代理店

株式会社 メディカ・アド

〒105-0013
東京都港区浜松町1-12-9 第一長谷川ビル2F
TEL: 03-5776-1853 FAX: 03-5776-1854
担当: 営業部

- 広告原稿は完全データをお願いします。※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。
- 入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。
- 広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。
- 企画内容が変更になる場合があります。

◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(https://www.medica.co.jp/ad/)」からダウンロードできます。

第2特集

NICU入院から退院までの流れで整理！
身近に感じられる
新生児領域の診療報酬

プランナー：祝原賢幸 大阪母子医療センター新生児科副部長

新生児医療の現場では、これまでにさまざまな治療法や機器を含む医療提供体制の整備が進められ、医療の質の向上が図られてきました。これに伴い、診療報酬制度の理解と適切な運用も求められています。本特集では、新生児医療における診療報酬について、最新の動向や実務上のポイントを解説し、現場で働く医師や看護師がより効果的に活用できる情報を提供します。診療報酬は単に収益の問題にとどまらず、医療の質や患者安全などにも深く関わっています。特に、重症新生児や長期管理を要する新生児に対する医療の提供においては、まだまだ十分な体制とはいえず、既存の診療報酬を理解しつつ、質向上のための改善も目指していく必要があります。本特集を通じて、読者の方々が診療報酬に対する理解を深め、実務に役立つ情報を得るとともに、より良い新生児医療の提供に貢献できることを目指しています。

- 0 時系列マップ 祝原賢幸 大阪母子医療センター新生児科副部長
- 1 総論 祝原賢幸 大阪母子医療センター新生児科副部長
- 2 NICU・GCU管理料 小林 玲 新潟大学医歯学総合病院総合周産期母子医療センター講師
- 3 新生児特定集中治療室重症児対応体制強化管理料 福原里恵 県立広島病院副院長、新生児科主任部長
- 4 各種加算(入退院支援加算を含む) 金井雅代 埼玉医科大学総合医療センター小児科新生児部門准教授
- 5 サイトメガロウイルス核酸定量／アルブミン非結合型ビリルビン 清宮綾子 イムス富士見総合病院小児科医長
- 6 DPC制度 森岡一朗 日本大学医学部小児科学系小児科学分野主任教授
- 7 NICUや退院後に関わる社会保障 國方徹也 埼玉医科大学病院新生児科教授、新生児科診療部長
- 8 ひとめでわかる！NICUでの治療・ケア：診療報酬対応表(ダウンロード) 和田雅樹 新潟県福祉保健部参事
近藤昌敏 東京都立小児総合医療センター新生児科副院長

連載

- ・新生児のエコーと画像検査
- ・周産期心理士 ～重なり合う支援のかたち～
- ・新生児医療のあ！のひと
- ・新生児科医師のためのフォローアップ
- ・未来を見つめるファミリーセンタードケア
- ・赤ちゃんを支えるチーム医療の連携

読者ターゲット

NICUナース、新生児科医師、産科ナース&助産師、産科&小児科医師

ADポイント

創刊38年目、『ネオネイタルケア』から『with NEO』へ生まれ変わり、さらにパワーアップ。NICUのバイブルとして愛用されてきた実績を引き継ぎつつ、NICU入院児だけでなく、新生児の治療・ケアを総合的に取り上げ、医師&看護師が共に学べる専門誌となりました。NICUや産科新生児室で使う機器、オムツなどの衛生商品、薬剤やワクチンなどのアピールに最適です。ディベロップメンタルケアへの配慮や、痛み・負担の軽減など、より安全で、より赤ちゃんにやさしいケア用品や検査機器への関心が高まっています。

広告締切

申込締切日：2025.5.30 版下出版社必着：4C 2025.5.30 1C 2025.6.12 綴込 2025.6.17

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	300,000	205×172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	280,000	257×182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	250,000	257×182【断ち切り】
目次裏	カラー	1頁	180,000	257×182【断ち切り】
記事※	カラー	1頁	160,000	257×182【断ち切り】
記事※	1色	1頁	80,000	220×150
記事※	1色	1/2頁	50,000	105×150
綴込		1枚	100,000	仕上がり：天地左右3mm タチノリありの印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事中カラーのみ対応)。

(株)メディカ出版 総広告代理店

株式会社 メディカ・アド

〒105-0013
東京都港区浜松町1-12-9 第一長谷川ビル2F
TEL:03-5776-1853 FAX:03-5776-1854
担当:営業部

- 広告原稿は完全データをお願いします。※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。
- 入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。
- 広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。
- 企画内容が変更になる場合があります。

◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(https://www.medica.co.jp/ad/)」からダウンロードできます。